

PLAN	No.	33	-	2	事務事業名	寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	細事務事業名	寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	公的関与	5	シート作成日	平成29年6月14日		
	課名	介護高齢課		グループ	高齢福祉		担当課長名		半田 安利		シート作成者名	田畑 由美子		
	事業区分	● 1 ソフト事業		○ 3 整備事業		○ 5 施設の管理運営		事業運営方法		□ 1 直営		☑ 3 全部委託		
		○ 2 施設の建設		○ 4 経常的事務事業						□ 2 一部委託		□ 4 補助等		
	総合計画	政策目標	3 健やかでやさしいやとみ				実施計画		事業の開始・終了					
		施策項目	高齢者支援の充実				● 1 該当		平成	年度	～	平成	年度	☑ 期間設定なし
		主要施策	高齢者福祉サービス等の提供				○ 2 非該当		根拠法令等 弥富市寝具洗濯乾燥消毒サービス事業実施要綱					
	個別計画	第6期介護保険事業計画・高齢者福祉計画												
	事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)								
		(1)おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者 (2)要介護認定を受けた者の内、要介護度3～5に該当する者 (3)身体障がい者の1級または2級の手帳の交付を受けた重度身体障がい者				○寝具の衛生管理等が困難な高齢者等に対し寝具の洗濯乾燥消毒サービスを提供することにより、健康で衛生的な在宅生活の支援を行います。								
事業の内容	○掛布団・敷布団・毛布2枚を1式とし、年2回(8月・12月)寝具の丸洗いを実施します。 なお、世帯の所得状況により利用者負担(1回300円)をいただく場合があります。													
成果指標	①	指標名	サービス利用者数				②	指標名						
		指標設定の考え方	健康で衛生的な在宅生活支援の観点から、本事業の指標設定を利用者(申請者)数としました。					単位	人	指標設定の考え方				
		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	目標平成 30 年度		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	目標平成 30 年度				
	実績	34	37	目標 59	目標 60	実績			目標	目標				
	目標	57	58			目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	3	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費	
			平成 27 年度決算額				平成 28 年度決算額				平成 29 年度予算額			
	直接事業費	国・県支出金	千円				千円				千円			
		地方債	千円				千円				千円			
		その他特定財源	2 千円				2 千円				3 千円			
		一般財源	172 千円				169 千円				277 千円			
		計(A)	174 千円				171 千円				280 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.024 人				0.024 人				0.024 人			
		臨時職員工数・経費	166 千円				166 千円				166 千円			
			人 0 千円				人 0 千円				人 0 千円			
全体事業費(A+B)	340 千円				337 千円				446 千円					

CHECK	チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	在宅のひとり暮らし高齢者に対し、寝具の衛生管理を目的としサービスを提供する事業であるため必要です。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ					
2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ								
3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ								
4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ								
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	健康的な暮らしを続けていくのに貢献できると考えます。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい		<input checked="" type="radio"/> いいえ							
3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい		<input checked="" type="radio"/> いいえ							
4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい		<input checked="" type="radio"/> いいえ							
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	利用者数については増加していませんが、目的は達成しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。	<input type="radio"/> あまり上がっていない	<input type="radio"/> あまり上がっていない										
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している										
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。	<input type="radio"/> 十分達成している	<input type="radio"/> 十分達成している										
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	高齢者の衛生的な環境を維持することが出来ます。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい		<input checked="" type="radio"/> いいえ							
3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい		<input checked="" type="radio"/> いいえ							
4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい		<input checked="" type="radio"/> いいえ							
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止
	当面の課題	利用者の拡大を図るため事業のPRに努める必要があります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)					
	課題解決のための改善計画	民生委員に担当地域の該当者やケアマネジャーが契約している該当者に事業の周知をお願いします。					ひとり暮らしの高齢者の方、要介護認定の方及び障害の方を対象に寝具の乾燥・消毒を実施することにより、負担の軽減や衛生的な在宅支援が実施できると考えます。 事業自体は引き続き実施する必要があると考えますが、年2回と回数も少ないので、ささえあいセンターなどを利用して、布団乾しなどと組み合わせた事業展開も考えていく必要性を感じます。					
備考												